

2021年7月30日

－SDGs への取組みを推進－  
**“子ども食堂”を支援する「フードドライブ活動」の開始について**  
 ～子供たちの豊かな生活づくりのために～

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、特定非営利活動法人チャイルドケアセンター（代表理事 大谷 清美、以下「チャイルドケアセンター」）の子育て支援事業に賛同し、「フードドライブ活動（以下、「本活動」）」を開始しますので、お知らせします。

「本活動」は、家庭などで使いきれない食材を集め、必要としている福祉団体やフードバンクなどに寄付するもので、銀行が主体となり、本活動を通じて“子ども食堂”へ食材を寄付するのは、九州・沖縄の地方銀行として初めて※1の取組みです。

当行は、中期経営計画「飛翔 2023～地域の元気を創造する～」の施策の一環として、まず二日市支店を中心とする周辺 10 か店で本活動を開始し、毎月定期的に「チャイルドケアセンター」が運営する「ふくおか筑紫フードバンク」を通じて地域の“子ども食堂”に食材を提供します。

今後、地域の子どもたちの豊かな生活づくりを支援する活動として、他の店舗にも順次展開していく予定です。当行は、持続可能な社会の実現を目指し、地域の皆さまとともにSDGsへの取組みを推進してまいります。

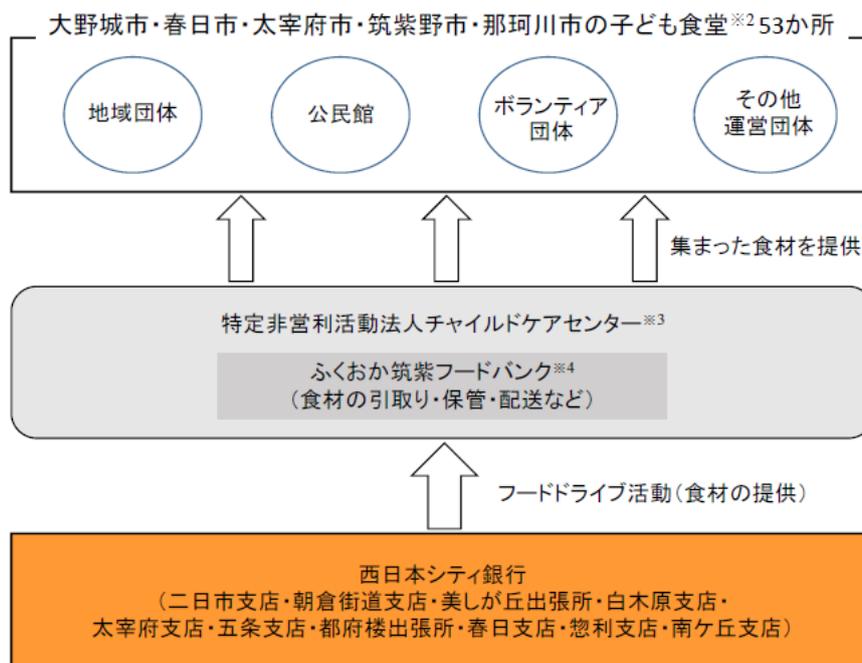
※1 九州沖縄子ども食堂 ONE TEAM ネットワーク調べ

## 記

### 1. 活動概要

<p>概 要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当行職員が家庭で余った食材を各営業店設置の“フードボックス”に持ち寄り、月に1度「ふくおか筑紫フードバンク」を通じて、“子ども食堂”に食材をお届けします。</li> </ul> <p>&lt;対象食材&gt;</p> <p>お米、缶詰、インスタント食品など未開封で賞味期限が1カ月以上残っている常温保存が可能な食品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・また、職員は“子ども食堂”の運営に係る配膳・片付けなどの協力をします。</li> </ul>
<p>達成を掲げる SDGs 項目</p>	    
<p>実施店舗</p>	<p>二日市支店・朝倉街道支店・美しが丘出張所・白木原支店・太宰府支店・五条支店・都府楼出張所・春日支店・惣利支店・南ヶ丘支店</p>
<p>開始時期</p>	<p>2021年8月（初回食材提供 2021年9月）</p>

## 2. スキーム図



※2 “子ども食堂”は、子どもが1人きりで食事をする「孤食」の解消や、貧困家庭の子どもへの食事支援を目的に始めました。無料または低価格で「食事」とともに、あたたかな「団らん」を提供する地域交流の場として、全国に拡大しています。

※3 「チャイルドケアセンター」は、大野城市、春日市、太宰府市、筑紫野市、那珂川市をエリアに、子育て支援事業を展開しており、複数の“子ども食堂”運営にも携わっています。なお、令和3年度内閣府「女性のチャレンジ賞 特別部門賞」を受賞した法人です。

※4 「ふくおか筑紫フードバンク」は、“子ども食堂”への継続的な食料支援を行う任意団体です。家庭などで余った食材や企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、“子ども食堂”に提供しています。



以上

本件に関するお問い合わせ先  
 広報文化部 植山・北川 TEL 092-461-1869